

■利用時間
■定例休館日

午前9時30分～午後7時

毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕

図書整理日〔月末日（土・日・月曜日の場合は翌日）〕



新着コーナー

◇一般書◇

『ラ・ミッション』

佐藤賢一 著／文藝春秋
徳川幕府に軍事顧問として雇われ、陸軍の近代化にあたっていたフランス陸軍士官、ジュール・ブリュネ。母国からの帰還命令に背き、教え子たちとともに、戊辰戦争に身を投じることを決意する。

『レオナルドの扉』

真保裕一 著／KADOKAWA
イタリアに生まれた若き時計職人ジャンは、ある設計図が記された秘密のノートを探り、ナポレオン率いるフランス軍の追手に狙われることになる。レオナルド・ダ・ヴィンチが遺したノートの在処はー！？

『もっと知りたいマグリット』

南雄介 監修・著、福満葉子 著／東京美術
世界は謎と不条理に満ちている。淡々とした日常生活を送りながら、イメージと世界との関係をめぐる思索を凝らし、日々作品を描き続けたルネ・マグリット。シュルレアリスム絵画の入門書としてもおすすめです。

『テクノロジーが雇用の75%を奪う』

マーティン・フォード 著、秋山勝 訳／朝日新聞出版
『僕とおじさんの朝ごはん』 桂望実 著／中央公論新社
『電車道』 磯崎憲一郎 著／新潮社
『図解でよくわかる農業のきほん』 堀江武 監修／誠文堂新光社

展示コーナー

一般テーマ『春』

日差しも心地よく、桜やタンポポも咲いて春たけなわの季節がやってきました。そんな春を感じられる本を色々なジャンルから集めました。

児童テーマ『春の生きもの』

春がやってきました。あたたかな陽気にさそわれた生きもの達がたくさん見られます。そんな生きもの達が登場するおはなしがいっぱいです。

◇児童書◇

『おばあちゃんからライオンをかくすには』

ヘレン・ステューヴンズ 作、さくまゆみこ 訳／ブロンズ新社
アイリスの秘密は、ライオンと暮らしていること。ある日、おばあちゃんが泊まりに来ることになりました。大変！ライオンを隠さなきゃ。でも、おばあちゃんが持ってきた大きな衣装箱にも秘密がありそうで…。

『まっていたてがみ』

セルジオ・ルッツィア 作、福本友美子 訳／光村教育図書
レオは、小さな村の郵便屋さん。毎日、村のみんなに郵便を届けます。でも、レオはまだ一度も、自分あての手紙をもらったことがありませんでした。そんなある日、小さな鳥ピピと出会う…。

『ルラルさんのぼうえんきょう』

いとうひろし 作／ポプラ社
星のきれいな夜、ルラルさんは庭のなかまと一緒に大きな望遠鏡をのぞきます。ところが、望遠鏡を見てびっくり！恐ろしい顔が…もしかしてこわーい宇宙人かもしれません。宇宙人がやってきたら、どうしよう？

『きめてよ、おじいちゃん！』

ジャン＝リュック・アングルバル 絵、ジャン・ルロワ 文／光村教育図書
『子やぎがうまれたよ！』

長谷川知子 ぶん・え／新日本出版社

『うめぼしさん』

かんざわとしこ 文、ましませつこ 絵／こぐま社
『あまねく神亀住まう国』 荻原規子 作／徳間書店
『はるのおとがきこえるよ』

ジョン・シェリー 絵、マリオン・デーン・パウアー 文／ブロンズ新社

読みきかせの会

日時 4月4日・11日・18日（土） 午後2時～
4月26日（日） 午前10時30分～
場所 図書館おはなし室